

## 京滋の主要電機メーカー5社の10年3月期第3四半期状況

京滋に本社を置く3月期決算企業の10年3月期第3四半期(3Q。09年4~12月)で、主要電機5社合計の売上高は前年同期比14.8%減、税引前純利益(ロームは経常利益)が同42.5%減となった。ただ、第4四半期(4Q。10年1~3月)は、売上高が同30.1%増、税引前純利益は610億円強(前年同期は約1,078億円の赤字)の見込みと、業績回復感がさらに強まりそう。通期予想では売上高が前期比6.3%減、税引前純利益は同145.4%増で、5社全て増額修正となっている。

### 日本電産(6594)

3Qは、HDD用モータが数量ベースで前年同期比約23%増、金額ベースで約2%増と好調。通期予想は昨年10月時点の税引前純利益550億円(同16.4%増)から増額修正されている。

### オムロン(6645)

3Qは、主力分野のIABにおいてセンサ、セーフティ商品、エネルギー関連商品などの需要回復着実。通期予想は売上高5,100億円(前期比18.7%減)税引前純損失35億円から上方修正。

### ローム(6963)

3Qは、主力部門の集積回路売上が前年同期比14.3%増と好調。通期の経常利益は前期比2.9%減見通しながら、昨年11月時点の予想値(140億円。前期比24.5%減)から増額修正。

### 京セラ(6971)

3Qは売上2ケタ減となったものの、09年10~12月に限れば部品需要が前年同期を上回る水準に。通期予想では、売上高が1兆400億円(前期比7.8%減)から上方修正されている。

### 村田製作所(6981)

3Qは、近距離無線通信モジュールで無線LAN用が大幅需要拡大。通期は、昨年10月時点の売上高5,100億円(前期比2.7%減)税引前純利益185億円予想から上方修正、黒字浮上へ。

会社名	コード	決算期	売上高(増減率)	税引前純利益(増減率)	税引前純利益率	1株益	1株配
日本電産	6594	3Q実	421,134 (16.5)	47,773 (+15.5)	11.3	216.1	-
		4Q予	148,866 (+39.5)	15,227 (+158.0)	10.2	71.1	-
		10.3予	570,000 (6.7)	63,000 (+33.3)	11.1	287.2	60.0
オムロン	6645	3Q実	370,505 (25.7)	191 (98.7)	0.1	3.0	-
		4Q予	149,495 (+9.8)	5,309 12,740	3.6	16.6	-
		10.3予	520,000 (17.1)	5,500 39,133	1.1	13.6	17.0
ローム	6963	3Q実	253,286 (2.0)	12,685 (61.0)	5.0	47.5	-
		4Q予	80,714 (+41.2)	5,315 27,010	6.6	16.4	-
		10.3予	334,000 (+5.3)	18,000 (2.9)	5.4	63.9	130.0
京セラ	6971	3Q実	768,920 (14.8)	32,739 (60.3)	4.3	100.7	-
		4Q予	281,080 (+29.3)	24,261 42,409	8.6	84.6	-
		10.3予	1,050,000 (7.0)	57,000 1.8	5.4	185.3	120.0
村田製	6981	3Q実	395,501 (8.2)	23,067 (26.8)	5.8	65.4	-
		4Q予	134,499 (+44.3)	10,933 31,531	8.1	32.4	-
		10.3予	530,000 (+1.2)	34,000 10,319	6.4	97.8	70.0

(3Q実)は1~3Q 累計実績 10.3予は会社発表値 10.03.24 現在。単位は百万円、%、円。は赤字。増減率内の(は前期の赤字額)

本レポートは、証券投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、証券の売買を勧誘する目的で作成したものではありません。株式の売買取引には、約定代金に対して手数料が必要となります。また、株式は、株価の変動により損失が生じる恐れがあります。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなさいますようお願い致します。本レポートは各種データに基づいて作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありませんので、予めご了承下さい。なお、本レポートの著作権は西村証券に帰属しており、電子的・機械的などの方法を問わず、無断で本レポートを引用または複製、転送することを禁じます。